



2023年1月26日

各位

会社名 キムラユニティー株式会社
代表者名 代表取締役社長 成瀬 茂広
(コード番号 9368 東証スタンダード・名証プレミア)
問合せ先 取締役副社長 管理本部長 小山 幸弘
(TEL : 052 - 962 - 7053)

株主還元方針の変更及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社グループは、2023年1月26日開催の取締役会において、株主還元方針の変更及び2023年3月期の配当予想の修正について下記のとおり決議しましたので、お知らせいたします。

記

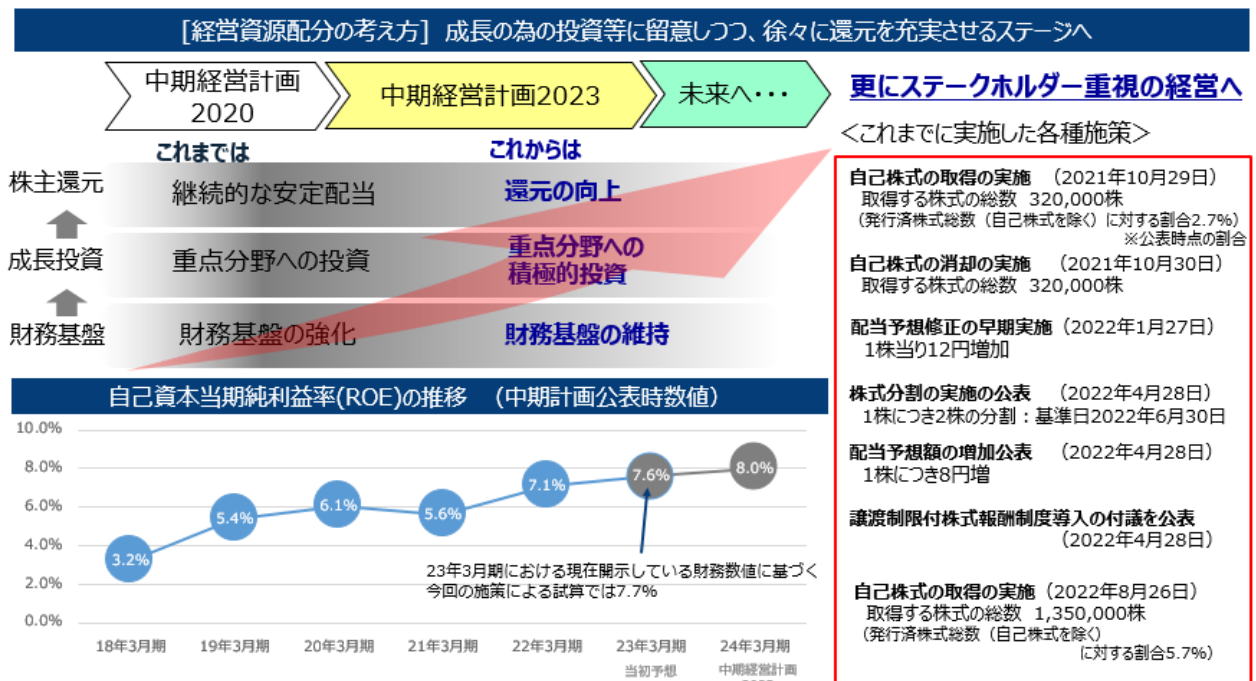
1. 株主還元方針の変更理由及びその内容

(1) 変更理由

当社グループは、株主の皆様も重要な経営方針の一つとして位置付けており、ステークホルダー重視経営の推進を展開(※1)しております。

この度は、従来の「財務基盤の強化」、「継続的な安定配当」といった姿勢から、株主・投資家の皆様のご期待や当社グループの経営環境及び資本の状況を踏まえ、「重点分野への積極的投資」、「株主還元の向上」を重視した姿勢に進化することにより、持続的な成長の実現に向けた企業体質の改善と企業価値の向上に努めるべく、以下の通り方針を変更することといたしました。

※1 ステークホルダー重視経営の推進



(2) 配当方針の変更内容

変更前	変更後
継続的な安定配当の実施を基本としつつ、内部留保の充実に留意し、業績及び配当性向等を総合的に勘案して配当政策を決定し、 連結配当性向30% を目標としております。	これまでの財務基盤の強化や継続的な安定配当の姿勢から、更に重点分野への積極的投資や還元の向上と共に、財務基盤の維持に努めることにより、 連結配当性向40% を目標としてまいります。

2. 2023年3月期の配当予想の修正

(1) 修正理由

2023年3月期配当予想については、中間配当（実績）を1株当たり15円00銭、期末配当を1株当たり15円00銭、年間配当を1株当たり30円00銭の予定でしたが、前述のとおり、株主還元について、配当をより重視していく方針へ変更することから、期末配当を1株当たり12円00銭増配の27円00銭とし、年間の1株当たり配当額を42円00銭に修正することといたしました。これにより前期と比較し、16円00銭（株式分割前換算では32円00銭）の増配となります。

なお、今回の配当修正による総還元性向（※2）は、79.5%となり修正前と比較し、10.7ポイント増加となります。また、本件につきましては、定時株主総会に付議する予定です。

$$(\text{※2}) \text{ 総還元性向} (\%) = (\text{配当支払総額} + \text{自己株式取得金額}) \div \text{連結当期純利益} \times 100$$

(2) 修正内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (株式分割前換算)	15円00銭 (30円00円)	15円00銭 (30円00円)	30円00銭 (60円00銭)
今回修正予想 (株式分割前換算)		27円00銭 (54円00円)	42円00銭 (84円00円)
当期実績 (株式分割前換算)	15円00銭 (30円00円)		
前期実績 (2022年3月期)	20円00銭	32円00銭	52円00銭

(注) 当社は、2022年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後さまざまな要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上